

神戸大学附属幼稚園・小学校 資質・能力の定義（令和元年12月現在）

資質・能力の 大きなまとまり 定義	【資質・能力のまとまり】 定義	資質・能力	資質・能力の定義
社会的 資質・能力  人格形成の基礎 となる資質・能力	【自分の生き方】 様々ななかかわり合いの中で、 自分を見つめ、したいことや すべきことを自分で決め、よ りよい生き方を指そうとする	自ら決める・選ぶ	興味・関心をもったり、目的や目標を定めたりして、その実現に向けて見通しをもち、やり遂げようとする
		自分に満足する	自分の成長を自覚し、自らの価値に気付く
		気持ちをコントロールする	よりよい方向に向けて、自分の気持ちに折り合いをつけようとする
		よりよい自分に向かう	よりよい方向に向けて、した方がよいと思うことをしようとする
		他者という喜びを感じる	他者とかかわる心地よさや嬉しさ、よさを感じてつながりを大切にしようとする
		他者のことを知る	他者に関心をもち、思いや考え、個性を認めようとする
		自分のことを伝える	相手にわかるように、自分の思いや考えを行動や言葉で伝えようとする
	【人とのつながり】 人とかかわることを通して、 他者の思いや考えに気付く、 よりよい関係をつくろうとする	他者のことを考えて行動する	他者に寄り添い、相手にとってよいと思うことをしようとする
		他者を称賛する	他者のよさや頑張りに気付く、ほめ讃えようとする
		人と協力・共同する	人と共通の目的や目標に向かって、自分にできることをしようとする
		人とものごとをすすめる	人と共通の目的や目標に向かって、見通しをもち、必要なことを決めたり、互いの役割を意識しながら責任を果たそうとしたりする
		心の健康を保つ	自分の心の居場所を探り、安心しようとする
		体の健康を保つ	健康の保持・増進に関心を持ち、必要なことを考え、自分ができることをしようとする
		身を守る	自分の状態や周囲の状況に気付く、安全について考え行動しようとする
固有的 資質・能力  知性につながる 資質・能力	【心身の健康を保つ】 心身の成長や変化、周囲の状 況に気付く、安心して健康な生 活をつくる	身体を操作する	運動の特性に応じた身体の使い方をしようとする
		自然環境をみつめる	空や雲、土、天体など、自然環境の美しさや不思議さに触れる中で、自然に対する理解を深める
	【人と自然とのあり方を見つめる】 豊かな自然体験を通して、そ の美しさや不思議さに触れる 中で、自然や生命に対する理 解を深め、望ましい自然観・ 生命観を養う	生き物・いのちをみつめる	生き物の美しさや不思議さに触れる中で、生命に対する理解を深める
		事物を科学的にとらえる	科学的に分析・思考しながら、性質や特徴を見いだす
	【事象を科学的にとらえる】 ものごと性質やものごと同 士の関係のなかで起こる現 象に対して、科学的に分析・ 思考しながら法則を見いだす	現象を科学的にとらえる	科学的に分析・思考しながら、ものごと同士の関係性をとらえる
		【感動を表現する】 思いや世界観が表現されて いるものよさを感じたり、イ メージをふくらませ自分らしく 表現することを楽しんだりし ながら、豊かな感性を養う	造形に表す
	音楽に表す		音の響き、リズム、テンポやメロディーのよさを感じたり、それらを使って表現しようとしたりする
	文芸に表す		話の展開や内容、言葉のよさを感じたり、それらを使って表現しようとしたりする
	身体の動きに表す		動作や表情、声の調子などのよさを感じたり、それらを使って表現しようとしたりする
	【演劇に表す】 配役や場のとり方、プログラ ムの順序などのよさを感じ たり、それらを使って表現し ようとしたりする	語彙・語句を適切に活用する	語彙・語句を豊富に獲得し、活用しようとする
		文章の構成を整える	文章の構成を考えて、整えようとする
		文字を適切に書く	文字を正しくとらえ、書こうとする
		言葉を適切に使い分ける	言葉の使い方を考えて、使い分けようとする
	【事象を数理的にとらえる】 数・量や図形、場を対象とし た思考を通して、身の回りの 事象を分析的に判断しよう とする	形を数理的にとらえる	図形を対象とした思考を通して、身の回りの事象を分析的に判断しようとする
		数・量を数理的にとらえる	数・量を対象とした思考を通して、身の回りの事象を分析的に判断しようとする
		空間を数理的にとらえる	場を対象とした思考を通して、身の回りの事象を分析的に判断しようとする
	【くらしをつくる】 くらしを豊かにするための要 素や方法について考え、取り 組もうとする	食をみつめる	食べることの楽しさを感じたり、様々な食文化について知り、取り入れたりする
		衣類を整える	衣類の役割や衣文化について知り、心地よく整えたり、場や状況に合った着用品をしようとする
		道具をあやつる	目的に合った物を選び、適切に使おうとする
		住空間を整える	快適で心地よい生活空間を知り、整える
財を活用する		売買の仕組みやサービスについて知り、お金を適切に扱う	
【社会とのつながりを築く】 自分たちの生活を支える人・ もの・ことについて知り、持 続可能な社会の実現を目指 そうとする	多様な文化を尊重する	自国の文化や他国の文化のよさや互いの文化の違いを知り、認めようとする	
	施設や働く人とのつながりをもつ	施設や働く人の役割を知り、自分のかかわり方を考える	
	資源の活用をみつめる	限りあるものの適切な使い方や使う量を考え、大切に扱おうとする	
	過去とのつながりをとらえる	社会や文化の発展を歴史の流れとのかかわりでとらえる	
	土地の特色をとらえる	日本や世界の地域の諸事象を位置や空間的な広がりとかかわりでとらえる	
汎用的 資質・能力  思考力	【論理的思考力】 ものごとを整理し、順序よく考 える力	比較する	対象と視点を明確にしなが、差異点や共通点を見つけて出す
		関連付ける	対象と視点を明確にしなが、その間にあるつながりを見つけて出す
		総合する	比較したり関連付けたりしたことをもとに、考えをまとめる
		再構成する	自分の知識や考えを、より妥当性の高いものに更新する
		推論する	比較・関連付けして得られた明確な根拠をもとに、何らかの考えにいたる
		論点を抽出する	話の中心になるところを探り、目的に応じて絞り込み、確定する
		批判的に考える	思考・判断に必要な情報の確かさを疑う
	【メタ認知力】	自分を客観的に把握する	自分のことについて自分自身が気付く
		問題を認識する	ある目的を達成するための問いを生む
	【問題解決力】 問題を見出し、解決方法を導 き出し、実行する力	豊かに発想し、追求の手立てを構想する	ある目的を達成するための方法を直感的・論理的に考え、最適な考えを選ぶ
		実行し、その結果をもとに判断をくだす	実行をもとに、目的が達成されたかどうかその過程が適切であったかどうかを評価する